

# 犬とキャッチボール



以前、犬のトレーニングはとにかく「継続」が大切、と書きましたが、一人でコツコツと続けるというのが、難しいものです。特に明確なゴールや、楽しみがないと長続きしません。しつけ教室でも、単に「オスワリを練習してください」と言っても、ついダラダラしてしまいます。ところが「オスワリ競争をしましょう」とゲーム形式にすると、飼い主さんは夢中やってくれます。音楽を取り入れたりしても、くつと楽しくなります。

## 楽しみながら継続を

「オスワリ競争をしましょう」とゲーム形式にすると、飼い主さんは夢中やってくれます。音楽を取り入れたりしても、くつと楽しくなります。

この「K9」の特徴は、

怒鳴りつけたり、体罰を与えたりすると、失格になります。

「犬のしつけ」は大切な犬が殺処分されている今日、その数を減らすためにさまざまな対策が必要で

「犬のしつけ」の印象も、ずいぶん変わってゆくのではないだろうか、と思っています。(辻村愛・ドッグトレーナー)

そんな工夫を凝らしたトレーニング法に「K9(ケイナイン)ゲーム」があります。飼い主の元に走り寄

ってオスワリをする速さを競ったり、飼い主がいす取りを競争をしている間はオスワリして待たせたり。音楽に合わせて犬と一緒に踊ったり…。しつけの要素がちりばめられた9種類の競技

に、チーム対抗で挑戦する

ただ、年間10万匹以上の犬が殺処分されている今日、その数を減らすためにさまざまな対策が必要で

「犬のしつけ」の印象も、ずいぶん変わってゆくのではないだろうか、と思っています。(辻村愛・ドッグトレーナー)



「これからスタート、準備はOK？」

ればいけないからかわいそう、といったイメージがあるかもしれませんが、わざわざしつけなくても、問題がない犬だっているでしょう。そこでポイントになるのは、飼い主も犬も楽しみながら取り組めることです。そんなトレーニングが広まるといけば、「犬のしつけ」の印象も、ずいぶん変わってゆくのではないだろうか、と思っています。(辻村愛・ドッグトレーナー)